

## 座長 愛知県リハビリテーション病院院長 長嶋正實 氏

皆さん、こんにちは。いま炭谷理事長からお話がありましたように、今日は生活困窮者問題シンポジウムが開かれているわけですが、まず、今日のメインイベントの一つである基調講演を藤田孝典さんをお願いしております。藤田さんは非常に有名な方で、皆さんよくご存じだと思います。プロフィールに関しては、冊子の5ページにありますので、それを見ていただければと思いますが、たくさんのNPOの代表理事をされておりますし、大学では客員准教授ということで仕事をしておられます。

それから、私の手元にある『下流老人』という本を書かれて大変有名になられ、いまは『続・下流老人』という本も出ておりますが、先ほどお話を聞きますと30万部売れたということで、皆さん方も『下流老人』という名前は聞かれたことがあると思いますし、そのあとのいろいろな活動についてもよくご存じだろうと思います。

今日は、この会のために特別に来ていただいて、「全世代に広がる貧困と格差～子どもの貧困から下流老人問題」と題してお話をしていただくということで、私も大変期待してお話を聞きたいと思います。

いろいろな質問があると思いますが、シンポジウムのあとのディスカッションのときにもう一度藤田さんにご登壇いただくようお願いしてあります。封筒の中の紙に質問事項を書いていただければ、あとで集めますので、ぜひよろしくお願ひします。では、藤田さん、よろしくお願ひいたします。